

# 第2回 医療連携研修講座

# 「開業鍼灸師として 医療連携の実践に挑む」

開業鍼灸師が外来患者を診る場合、および在宅（訪問）治療を行う場合の“医療連携”に必要な知識を学ぼう！ また、医療機関や多職種と繋がる方法を先達からご教示いただきましょう！

# 9/16~17

2018. Sun Mon

[16日] 9:00~17:40(受付8:45)

[17日] 9:00~16:30

会場:花田学園3階基礎医学研修室(講堂)

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-1

対象者:鍼灸師、鍼灸学校の学生

受講料:師会長推薦 20,000円

会員・ぷらまいさん・学生 25,000円

一般(会員外)鍼灸師 40,000円



## 16日(日)

9:00 開講式

9:10~10:40

研修の意義と目的

研修学術担当業務執行理事 小川 卓良

鍼灸師のプロフェッショナリズム

研修委員長 津田 昌樹

10:45~12:15

医師との連携を発展させるために

—主に紹介状とお返事の活用法—

埼玉医科大学東洋医学科講師/学術副委員長 山口 智

13:00~16:10

外来患者を診る場合の医療連携

—鍼灸師に望む知識とは—

埼玉医科大学整形外科教授 立花 陽明 先生

山王メディカルセンター/国際医療福祉大学教授 武田 英孝 先生

(学)呉竹学園 呉竹メディカルクリニック名誉院長 松原 哲 先生

16:10~17:40

ワークショップ1

—医師・医療機関への依頼状の書き方—

## 17日(月・祝)

9:00~12:00

地域ケアネットワークより

—私たちから見た鍼灸師—

東京都北区健康福祉部高齢福祉課 課長 岩田 直子 先生

特別養護老人ホーム みずべの苑 施設長 川崎 千鶴子 先生

エンジェルケアプラン

主任ケアマネジャー/認定ケアマネジャー 西村 数代 先生

12:50~14:50

シンポジウム

—私はこうして地域ケアネットの一員になった—

おぐち針灸院 院長 小口 政博 先生

鍼灸治療楓鈴堂 院長 菅野 幸治 先生

内野山鍼灸治療院 院長 張替 健志 先生 他

15:00~16:20

ワークショップ2

—地域ケアにおける誰が見てもわかる報告書の書き方—

16:20~16:30 閉講式

(注)講師及び研修内容は、都合により変更になることがあります

主催:  公益社団法人 日本鍼灸師会  
Japan Acupuncture & Moxibustion Association

後援:(公社)全日本鍼灸マッサージ師会 (公社)全日本鍼灸学会 (公社)東洋療法学校協会

申込方法

右のQRコードよりお申し込みください。

(※申込締切:平成30年8月31日 先着100名)



お問い合わせ

(公社)日本鍼灸師会 事務局

TEL: 03-3985-6771

Eメール: info@harikyu.or.jp